



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月9日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社 ゴルフ・ドゥ

コード番号 3032 URL <http://www.golfdo.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 伊東 龍也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長

(氏名) 大井 康生

TEL 048-851-3111

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	2,298	5.1	50	115.4	48	163.7	44	53.1
27年3月期第2四半期	2,187	△2.3	23	7.3	18	△15.8	28	219.2

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 38百万円 (4.3%) 27年3月期第2四半期 36百万円 (69.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
28年3月期第2四半期	円 銭 35.78	円 銭 34.94
27年3月期第2四半期	23.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
28年3月期第2四半期	百万円 2,428	百万円 529	% 21.4	円 銭 418.35
27年3月期	2,335	486	20.4	392.45

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 518百万円 27年3月期 477百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	5.4	70	215.0	60	231.3	30	16.3	24.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	1,311,300 株	27年3月期	1,311,300 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	70,979 株	27年3月期	70,979 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	1,240,321 株	27年3月期2Q	1,240,400 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査の手続きの対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1)経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、企業収益の向上や設備投資の回復および雇用情勢の改善を背景に、穏やかな回復基調となりました。しかしながら個人消費におきましては、所得改善の動きはあるものの、円安を背景にした物価上昇により実質所得の改善にまでは至らず、消費税増税後の節約志向に拍車をかける等、経済の先行きとしては依然として不透明な状況が続いております。

ゴルフ業界におきましては、前半は、消費税増税の影響を大きく受けた前年同期との比較においては好調なスタートとなりました。しかし、後半は前年のような新製品の発売も少ないことからマークダウン品を求める需要の減退や、期待されたシルバーウィーク商戦等への消耗品を含めた市況は盛り上がり欠ける結果となり、数量ベース、金額ベースともに微減基調にて推移しております（矢野経済研究所YSPデータより）。ゴルフ場／練習場の利用者数は、前年同月比7月100.3%/96.6%、8月101.5%/96.0%（経済産業省「特定サービス産業動態調査」）とプレー人口は、堅調に推移しております。

このような経済状況のもと、直営事業におきましては引続きお客様に感動を与える接客を目指してさまざまな施策を展開し、さらには、15周年を記念した新規顧客獲得キャンペーン企画を実施しております。また、6月には直営店20店舗目になる「厚木店」をオープンしました。フランチャイズ事業におきましては、平成27年4月に1店舗の移転リニューアル出店がありましたが、1店舗閉店したことにより、平成27年9月末日現在の営業店舗数は、全国で合計76店舗となっております。営業販売事業におきましては、円安の高止まりから国内特価商材ヘシフトし、中小型専門店や量販店への卸体制確立に努めております。なお、子会社スクエアツウ・ジャパン株式会社が譲り受けた「ゴルフ・ドゥ！山口防府店」は、6月以降順調に推移しております。

また、当社は株式会社CURUCURU社と共同で、新会社「株式会社CURUCURU Reuse」を平成27年4月に設立し、女性ゴルファーに特化したEC専門サイトの平成27年10月オープンを目指して準備しております。当サイトでは、中古のレディースゴルフクラブはもちろんですが、主として中古のレディースウェアを取り扱ってまいります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高22億98百万円（前年同四半期比5.1%増）、営業利益50百万円（前年同四半期比115.4%増）、経常利益48百万円（前年同四半期比163.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は44百万円（同53.1%増）となりました。

ゴルフ・ドゥ！店舗月次データ（売上高前年比）は以下のとおりであります。

ゴルフ・ドゥ！ 店舗	H27年 7月	H27年 8月	H27年 9月	第2四半期会計 (7～9月)	第2四半期累計 (4～9月)
チェーン全店	99.6%	97.5%	100.9%	99.4%	101.8%
チェーン既存店	98.2%	96.3%	99.5%	98.0%	102.2%
直営全店	105.5%	105.1%	107.4%	106.0%	110.0%
直営既存店	99.7%	100.1%	102.2%	100.7%	106.2%
F C全店	96.5%	93.6%	97.3%	95.8%	97.5%
F C既存店	97.4%	94.3%	98.1%	96.6%	100.0%

なお、セグメント別の状況は以下のとおりであります。

(直営事業)

当第2四半期連結累計期間における直営事業の売上高は16億47百万円（前年同四半期売上高は14億73百万円）となりました。また、セグメント利益は94百万円（前年同四半期セグメント利益は84百万円）となりました。

(フランチャイズ事業)

当第2四半期連結累計期間におけるフランチャイズ事業の売上高は1億84百万円（前年同四半期売上高は1億89百万円）となりました。また、セグメント利益は80百万円（前年同四半期セグメント利益は78百万円）となりました。

(営業販売事業)

当第2四半期連結累計期間における営業販売事業の売上高は4億67百万円（前年同四半期売上高は5億24百万円）となりました。また、セグメント利益は4百万円（前年同四半期セグメント損失は4百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は24億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ93百万円増加いたしました。

流動資産は、17億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ77百万円の増加となりました。これは主に現預金が1億84百万円増加、商品及び製品が96百万円減少したことによるものです。

固定資産は、6億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円の増加となりました。これは主に有形固定資産が20百万円増加、無形固定資産が13百万円増加及び投資その他の資産が17百万円減少したことによるものです。

(負債)

流動負債は、11億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円減少しました。これは主に1年以内返済予定の長期借入金が21百万円増加したこと、買掛金が41百万円減少したことによるものです。

固定負債は、7億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ77百万円増加しました。これは主に長期借入金が67百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は5億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ42百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が44百万円ほど改善したことによるものです。

この結果、自己資本比率は21.4%（前連結会計年度末は20.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月11日に公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	377,494	562,423
売掛金	210,047	193,663
商品	1,014,167	917,210
繰延税金資産	28,434	30,792
その他	61,695	65,108
貸倒引当金	△1,515	△1,515
流動資産合計	1,690,323	1,767,682
固定資産		
有形固定資産	197,809	218,740
無形固定資産	41,718	54,767
投資その他の資産		
長期貸付金	70,100	58,700
投資有価証券	21,149	18,656
敷金及び保証金	157,160	160,471
建設協力金	120,243	114,926
その他	38,747	36,801
貸倒引当金	△2,167	△2,167
投資その他の資産合計	405,232	387,387
固定資産合計	644,761	660,895
資産合計	2,335,084	2,428,577
負債の部		
流動負債		
買掛金	250,070	208,161
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	277,668	298,868
未払法人税等	12,321	14,514
賞与引当金	19,877	14,017
ポイント引当金	30,078	30,778
その他	145,024	142,390
流動負債合計	1,135,040	1,108,729
固定負債		
長期借入金	494,830	562,776
退職給付に係る負債	132,163	136,091
繰延税金負債	7,021	7,174
資産除去債務	36,465	41,063
その他	42,800	43,300
固定負債合計	713,279	790,405
負債合計	1,848,319	1,899,135

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,320	501,320
資本剰余金	178,372	178,372
利益剰余金	△230,318	△185,937
自己株式	△23,649	△23,649
株主資本合計	425,725	470,106
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,144	1,651
為替換算調整勘定	47,326	47,132
その他の包括利益累計額合計	51,470	48,784
新株予約権	9,570	9,570
非支配株主持分	—	982
純資産合計	486,765	529,442
負債純資産合計	2,335,084	2,428,577

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	2,187,150	2,298,969
売上原価	1,386,799	1,455,465
売上総利益	800,350	843,504
販売費及び一般管理費	776,748	792,672
営業利益	23,602	50,832
営業外収益		
受取利息	2,578	2,322
受取手数料	1,650	1,712
為替差益	—	367
その他	780	155
営業外収益合計	5,010	4,557
営業外費用		
支払利息	7,340	5,738
為替差損	2,489	—
その他	313	955
営業外費用合計	10,143	6,694
経常利益	18,469	48,695
特別利益		
子会社株式売却益	23,812	—
特別利益合計	23,812	—
税金等調整前四半期純利益	42,282	48,695
法人税、住民税及び事業税	8,730	9,947
法人税等調整額	4,564	△2,204
法人税等合計	13,294	7,742
四半期純利益	28,987	40,953
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△3,427
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,987	44,380

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）
四半期純利益	28,987	40,953
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△51	△2,492
為替換算調整勘定	7,742	△193
その他の包括利益合計	7,690	△2,686
四半期包括利益	36,678	38,267
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	36,678	41,694
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△3,427

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	42,282	48,695
減価償却費	24,927	26,190
株式報酬費用	9,570	—
長期前払費用償却額	1,056	943
のれん償却額	—	280
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△6	—
賞与引当金の増減額（△は減少）	1,401	△5,859
ポイント引当金の増減額（△は減少）	3,259	699
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	4,173	3,952
受取利息及び受取配当金	△2,578	△2,322
子会社株式売却損益（△は益）	△23,812	—
支払利息	7,340	5,738
売上債権の増減額（△は増加）	20,153	16,621
たな卸資産の増減額（△は増加）	59,515	116,177
仕入債務の増減額（△は減少）	11,340	△42,358
未払金の増減額（△は減少）	7,643	785
未払費用の増減額（△は減少）	△336	2,508
未払消費税等の増減額（△は減少）	15,431	△9,409
その他	13,532	6,461
小計	194,894	169,104
利息及び配当金の受取額	2,544	2,312
利息の支払額	△7,284	△5,545
法人税等の支払額	△7,469	△12,349
営業活動によるキャッシュ・フロー	182,684	153,521
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△21,794	△26,254
無形固定資産の取得による支出	△11,476	△15,842
敷金及び保証金の差入による支出	△348	△7,498
敷金及び保証金の回収による収入	4,082	4,185
貸付金の回収による収入	7	9,500
建設協力金の回収による収入	5,210	5,317
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△29,405	—
営業譲受による支出	—	△31,600
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,722	△62,193
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	21,514	—
長期借入れによる収入	100,000	250,000
長期借入金の返済による支出	△143,139	△160,854
少数株主からの払込みによる収入	—	4,410
財務活動によるキャッシュ・フロー	△21,624	93,556
現金及び現金同等物に係る換算差額	306	44
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	107,644	184,928
現金及び現金同等物の期首残高	416,617	377,494
現金及び現金同等物の四半期末残高	524,262	562,423

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	直営	フランチャイズ	営業販売	合計			
売上高							
外部顧客への売上高	1,473,184	189,075	524,868	2,187,128	21	—	2,187,150
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	503	△503	—
計	1,473,184	189,075	524,868	2,187,128	524	△503	2,187,150
セグメント利益又は損失 (△)	84,042	78,941	△4,991	157,991	△9,422	△124,967	23,602

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、マーケティング支援事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	直営	フランチャイズ	営業販売	合計			
売上高							
外部顧客への売上高	1,647,313	184,050	467,571	2,298,935	33	—	2,298,969
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	13,881	△13,881	—
計	1,647,313	184,050	467,571	2,298,935	13,915	△13,881	2,298,969
セグメント利益又は損失 (△)	94,126	80,819	4,166	179,112	△4,025	△124,254	50,832

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、マーケティング支援事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。